

地域教育開発専攻の特色ある教育活動（１）

東北海道アウトドアトライアル

テント泊 1 泊 2 日を伴うカヌーが中心の野外教育体験をテーマとした実習です。

専攻 1 年生全員（40 名あまり）の学生が A B の二班に分かれ、それぞれの班が学生主体の活動計画を立案し実行します。予算の計上と執行も学生が担当します。できること総てに学生自身がチャレンジし、笑い飛ばせる失敗をたくさんしてしまえ、という正にトライアル型の実習です。平成 19 年度までは緑色の藻（アオコ）が大量発生する傾向にある塘路湖または達古武湖で実施していましたが、平成 20 年度からは場所を屈斜路湖に移し、「クッシー」と遭遇しかねない深く澄んだ湖という最高のロケーションの中で実習を行いました。低気圧の影響を受けた天候を突いて行われた、多少冒険心を掻き立てられたこの実習から、学生はたくましい顔をして大学に戻ってきました。（専任講師：平岡亮 記）



東北海道アウトドアトライアル。（塘路湖、18年夏撮影）